



HL7 e-Learningのご紹介

日本HL7協会 情報教育委員会

岡田美保子

HL7 e-Learning

- ウェブベースのe-Learningコース
- e-Learning用のオープンソースのソフトウェアMoodleを利用
- アプリケーション開発者、医療提供者、ソフトウェア・ベンダ、その他、医療情報標準の実装に関心のある方を対象とする
- 短期間でHL7規格の全体像を把握できることを目指す
- 入門レベルであり、HL7の予備知識は必要ない
- 特定のテーマについて詳しく学びたい場合はHL7 WGMで開設されるチュートリアルが推奨される



HL7 E-LEARNING COURSE

Introduction

Introduction to Healthcare Interoperability



HL7 E-LEARNING COURSE

MODULE I - INTRODUCTION

UNIT I.1 INTRODUCTION TO HEALTHCARE INTEROPERABILITY

- UNIT I.2 INTRODUCTION TO VOCABULARIES IN HEALTHCARE
- UNIT I.3 INTRODUCTION TO UNIFIED MODELING LANGUAGE (UML)
- UNIT I.4 INTRODUCTION TO EXTENDED MARKUP LANGUAGE (XML)

MODULE V – HL7 V2.x

- UNIT V.1 INTRODUCTION TO HL7 VERSION 2.X, DATA TYPES, ACK
- UNIT V.2 HL7 V2.X: PATIENT ADMINISTRATION, ORDERS AND RESULTS
- UNIT V.3 HL7 V2.X: Z-SEGMENTS / IMPLEMENTATION / PROFILES
- UNIT V.4 HL7 V2X.XML: XML IMPLEMENTATION OF V2.X MESSAGING

MODULE T – HL7 V3

- UNIT T.1 INTRODUCTION TO HL7 V3
- UNIT T.2 REFERENCE INFORMATION MODEL RIM / DERIVED MODELS
- UNIT T.3 HL7 V3 DATA TYPES AND THEIR XML REPRESENTATION
- UNIT T.4 HL7 V3: FROM THE MODEL TO THE MESSAGE

MODULE C – HL7 CDA R2

- UNIT C.1 INTRODUCTION TO HL7 CDA R2
- UNIT C.2 CDA R2 ARCHITECTURE: HEADER, BODY AND ENTRIES
- UNIT C.3 CDA R2 IMPLEMENTATION GUIDES
- UNIT C.4 CDA R2 ENTRIES: CLINICAL STATEMENT

Language: EN (ENGLISH)

Version: 1.2

HL7 e-Learning

- コースの構成

モジュール1: 入門

モジュール2: HL7 V2.x

モジュール3: HL7 V3

モジュール4: HL7 CDA R2

- 教材を読んで多肢選択型式のクイズに解答する
 - 課題を解いて実践的に学ぶ
 - すべてを終了すると修了認定証が授与される
- 
- A large red arrow graphic pointing to the right, located in the bottom right corner of the slide.

コースの内容

モジュール1. 入門(3週間)

ユニット1.1	標準化の世界へ
ユニット1.2	ボキャブラリ入門
ユニット1.3	UML入門
ユニット1.4	XML入門

モジュール2. HL7 V2.x(4週間)

ユニット2.1	HL7 Version 2.x. データタイプ. ACK入門
ユニット2.2	患者管理、オーダ、結果
ユニット2.3	Z セグメントと実装ガイド
ユニット2.4	V2 XML入門

※ ()内はおよその学習に要する期間の目安

コースの内容

モジュール3. HL7 V3(4週間)※

ユニット3.1	HL7 Version 3入門
ユニット3.2	V3-RIM、ドメインおよび導出モデル
ユニット3.3	V3: データタイプとXML
ユニット3.4	モデルからメッセージへ

モジュール4. HL7 CDA R2(3週間)※

ユニット4.1	CDA入門
ユニット4.2	CDA R2基本アーキテクチャー: Header, Body, Entries
ユニット4.3	CDA R2実装ガイド: 臨床ステートメント
ユニット4.4	CDR R2 ENTRIES: 臨床ステートメント

※ ()内はおよその学習に要する期間の目安

所要時間の目安

- コース全体で14週間
(開始後14週間で終了)
- 1週間につき4時間程度
- 合計およそ50時間

モジュール	目安
1: 入門	3週間
2: HL7 V2.x	4週間
3: HL7 V3	4週間
4: HL7 CDA R2	3週間
計	14週間

コースの組み立て

	① 全体	② CV D3 A	③ V 2	④ V 3
モジュール1: 入門	○	○	○	○
モジュール2: HL7 V2.x	○		○	
モジュール3: HL7 V3	○	○		○
モジュール4: HL7 CDA R2	○	○		

※HL7 Internationalで開設されているコースの費用

①500ドル、②450ドル、③400ドル、④400ドル

(低・中所得国の場合は、それぞれ半額)



日本語版e-Learning

- 日本HL7協会にて教材を和訳
- 日本語版e-Learningコースの環境を整備
- 今後、日本HL7協会サイトに案内を掲載

日本語版e-Learning



ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

評価
プロフィール

マイコース
HL7 E-Learning コース
すべてのコース ...

1

U1: 標準化の世界へ

相互運用性の基本的な概念について学びます。

- ユニット1 テキスト
- ユニット1 Q&Aフォーラム
- ユニット1 クイズ

2

U2: 語彙(ボキャブラリ)入門

ここでは統制語彙(controlled vocabularies)がなぜ重要なのかを学びます。このユニットを通じて、医療情報領域には様々なタイプの標準があること、そして、その必要性がわかります。

- ユニット2 テキスト
- ユニット2 Q&A フォーラム
- ユニット2 クイズ

3

U3: XML & UML

XML

XMLは、すべての領域のデータ交換において基本的な役割を果たす、シンプルで厳密なマークアップ言語です。XMLフォーマットにより、様々なアプリケーションの情報を読み出したり、書き込んだりすることができ、HL7 V3メッセージの伝達のためにXMLを選んでいきます。

- ユニット3 テキスト

フォーラムの検索

Go

検索オプション ?